

今回は、「自学のすすめ」第2弾です。「自学の準備」や「自学の進め方のポイント」について紹介します。また、「自学の定着のための実践 10のコツ」については、分量が多いので、別冊資料としてお配りします。お子さんと話しながら、取り組んでいただければ嬉しいです。



# 緑の丘から

## 自学の準備をしよう

### 1 用意するもの

ノート

市販されている、家庭学習専用の「自学ノート」がおすすめです。3年生以上の学年では、学年に応じたマス目タイプのノートでも十分です。

鉛筆

小学生には、鉛筆が基本です。シャープペンシルは、芯が細く力の加減が安定しにくいいため、お薦めできません。特に、低・中学年の児童が扱うと折れやすく、そのたびに集中力が散漫になってしまうというデメリットが生じがちです。

### 2 自学の進め方のポイント

#### 必要な道具をそろえておく

○途中で道具を探したり、取りに行ったりすると集中力が散漫になります。辞書や教科書、ドリルなど必要なものを準備してから始めましょう。こういった**段取りをする力**は「考える力」を高めるのにも役立ちます。

#### 学年に応じた目標時間の設定

○学年×10分が目安です。  
1年生：10～20分 2年生：20～30分  
3年生：30分 4年生：40分  
5年生：50分 6年生：60分

### 緑の誓い

☆☆☆☆☆  
み心き進さ  
んをまんわ  
なこりでや  
とめを勉か  
仲て守強にあ  
良掃りをい  
く除ますさ  
しをすまっ  
ますすすすす



# 緑の丘から

## 緑の誓い

☆☆☆☆☆  
み心き進さ  
んをまんわ  
なこりでや  
とめを勉か  
仲て守強にあ  
良掃りをい  
く除ますさ  
しをすまっ  
ますすすすす  
すすすすす



### 静かな場所で、姿勢よく、集中して

○テレビを消す、余計なものを置かないなど、各家庭、書く児童に合った集中できる環境づくりを心がけるとよいと思います。

### 日付や問題の番号を記し、見やすいように

○文字はていねいに（止め・はね・はらいをしっかりと）書くのが鉄則。見やすさを意識したノートづくりを習慣化させたいものです。「相手意識」は意欲を持続させるために不可欠です

### 「めあて」を書く。

○自分がこれから何を勉強するのか、あるいはどのように進めるのか、その日の「めあて（目標）」を書いて明確にすることで、集中して取り組むことができます。

### 復習と答え合わせをしっかりと！！

○分からなかったところはそのままにせず、そのつど弱点を克服する習慣を身に付けましょう。

### 終わったら「ふりかえり」を！！

○その日の勉強について、どこが難しかったか、「めあて」は達成できたかどうかを書くとうよいです。

### 家族のチェック

○今日はどんなことをしたのかをチェックし、できる範囲でコメントを書いてあげるとよい励みになります。「よくできました」などのスタンプを活用したり、○や◎、花丸などをつけたりするだけでもやる気アップにつながります。